

記載例

付

徳島県知事

基準日

※家計急変が令和6年7月1日以前
: 令和6年7月1日※家計急変が令和6年7月2日以降
: 家計急変のあった日の翌月1日

(申請日) 令和6年9月5日

(基準日) 令和6年7月1日

家計急変の届出

申請者: 保科 三郎

対象生徒: 保科 恵介

徳島県専攻科の生徒への奨学のための給付金（家計急変）を受給するため、詳細な状況を届け出ます。なお、届出提出後に、収入見込額の増加を伴う状況の変更があった場合は、直ちに申し出ます。

1. 家計急変の理由（該当するものに○）

1. 家計急変の理由（該当するものに○）

ア 生計維持者の死亡

イ 生計維持者の傷病

ウ 生計維持者の失業（定年退職等を除く）・廃業

エ 災害（新型コロナウイルス感染症の影響を含む）による減収

オ その他

2. 家計急変が発生した日 令和6年4月16日

3. 状況の詳細

材料費、電気・ガス代等が値上がりしたため、経費がかさみ、父の自営業の売上が大きく減少した。

4. 家計急変後の収入（生計維持者が複数人の場合、それぞれ記入すること）

生計維持者 保科 三郎 月収(平均) 14万 円 ×12か月 = 年収(見込) 168万 円

生計維持者 保科 由乃 月収(平均) 12万 円 ×12か月 = 年収(見込) 144万 円

5. 世帯人数（生計維持者及びその扶養親族の人数の合計） 5人世帯

世帯の内訳（続柄は対象生徒から見たもの、年齢は基準日時点のものとする。）

氏名 職業等	生年月日(年齢)	続柄	氏名 職業等	生年月日(年齢)	続柄
保科 三郎 自営業	昭和 51年1月1日 (48歳)	父	申請者及びその扶養親族 (対象生徒を含む 生計維持者が扶養する すべての親族)について記入		
保科 由乃 パートタイマー	昭和 52年12月31日 (46歳)	母			
保科 章介 大学2年生	平成 15年5月1日 (21歳)	兄			
保科 恵介 高校専攻科1年生	平成 16年9月1日 (19歳)	本人			
保科 ひなた 中学3年生	平成 20年12月1日 (15歳)	妹			